

# 2026年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧 (6月5日)

民間奨学金申請要領 返還支援事業

※民間団体等奨学金の申請方法について、必ず申請要領を確認のうえ手続きを行ってください。 →→ [URL](#)

[URL](#)



○募集要項の請求先について  
「大学」と記載されている奨学金→学生支援チーム①番窓口へ取りにきてください。  
各団体名が記載されている奨学金→各自でHPからダウンロードしてください。

※地方公共団体等の奨学金返還支援事業についてはこちらに掲載しています。 →→ [URL](#)

奨学金種別	奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
直接応募型	一般財団法人ジェイリース奨学基金	身体障害者手帳(視覚障害1~6級)が交付されている、または、視覚に障害があることを証明する医師の診断書が提出可能な方で、以下4つのいずれかに該当する方。 1.視覚障がい者を対象とした職業訓練機関等に在籍中の方 2.盲学校(視覚特別支援学校)の専攻科に在学中の方 3.国内の大学の大学生ならびに大学院生、短大生の方 4.高等学校(盲学校高等部含む)3年生の内、卒業直後に訓練機関、盲学校専攻科及び国内の大学等のいずれかへの進路を希望している方	可 (条件により不可)	学部生 大学院生	年間60万円 (3回に分けて支給)	給付	5名程度	<a href="#">一般財団法人ジェイリース奨学基金</a>	一般財団法人ジェイリース奨学基金	9月18日(金) (当日消印有効)
直接応募型	一般財団法人未来医療人育英財団 未来医療人育成奨学金	以下の①~⑤のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の医学部医学科*に在籍する学部5年生であること ③応募締切日時時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること これに類するものを含む*(例:医学群医学類、医薬保健学域 医学類)	可	医学部医学科 5年生	年間48万円 (9月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	<a href="#">一般財団法人未来医療人育成財団</a>	一般財団法人未来医療人育英財団事務局 奨学金事業係	6月1日(月)~ 7月31日(金) (応募書類必着)
直接応募型	一般財団法人 RESTART JAPAN財団	当財団の奨学生となる者は、次の各号のいずれにも該当しなければなりません。 ①応募年の4月1日時点において22歳以下であること。 ②日本国籍を有し、日本国内の高等学校、専門学校又は大学に在籍していること。 ③ポピュラー音楽、クラシック音楽その他これらに類する音楽分野において、演奏、歌唱、創作その他音楽活動に取り組んでいる者であること。なお、音楽分野は、ジャンルを問わずボーカル、器楽演奏、作曲、編曲その他これらに準ずる実演・創作活動を含むものとする。 ④学業に意欲があり、かつ経済的理由により、修学又は音楽活動の継続に支援を必要とすること。 ⑤給付期間すべてに在籍していること(休学は除く) ⑥志願者が応募年4月1日の時点で18歳未満の未成年の場合、保護者(血縁の有無を問わない)の合意が得られていること。 *血縁関係のない保護者:里親(自動福祉法に基づく)、法定後見人(未成年後見人等)、児童養護施設等の職員等 ⑦学業成績が優秀であること(下記いずれかに該当すること) ア.大学生、専門学校生(在校生)の場合、大学・専門学校入学時から直近までの学業成績において、GPA(平均成績)が2.4以上であること イ.大学生、専門学校生(新入生)の場合、高等学校3年生時における評定平均が3.5以上であること ウ.高等学校生(在校生)の場合、前学年時における評定平均が3.5以上であること エ.高等学校生(新入生)の場合、中学校3年生時の成績に基づく5教科(国語・数学・英語・理科・社会)の評定より算出した代替指標の数値が3.0以上であること オ.高等学校卒業程度認定試験の号学者であること	記載なし	学部生	年間36万円 (半年毎に18万円)	給付	10名 (予定)	<a href="#">一般財団法人RESTART JAPAN財団事務局</a>	<a href="#">一般財団法人RESTART JAPAN財団事務局</a>	6月30日(火) (必着)
大学とりまとめ型	一般社団法人 唐神基金	(1)2026年4月1日の時点で学部生1年~4年生に正規生として在籍する者(留学生正規生含む。) 「留年」は応募対象外 過去に応募いただいた方も再応募可能 他の民間財団からの奨学金受給者も応募可能 (2)学業・人物等に優秀かつ心身共に健康である者 (3)2025年(令和7年)の同一生計の世帯総年収が600万円以下である者 (4)「食体験」に関する、一次産業や観光業界に興味があり、自分なりの提案を持っている者	可	2026年4月1日の時点で 学部生 1~4年生	年間24万円 (半年毎に12万円)	給付	各年度10名 (予定)	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	6月10日(水) (16時厳守)
直接応募型	伊勢市奨学金	(1)2026年4月1日の時点で学部生1年~4年生に在籍する者 (2)平成10年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた方 (2)保護者が伊勢市内に住所を有していること (3)学業優良で学資に乏しいこと 生活保護受給世帯・市民税所得割額非課税世帯の方のみ申請可能	重複可	学部学生	年額96,000 (月額8,000×12ヵ月分)	給付	記載なし	伊勢市奨学金	伊勢市教育委員会事務局	6月1日(月)~ 6月30日(火) (必着)
直接応募型	公益財団法人伏見記念財団	令和8年4月に日本国内の大学院に在籍し、日本の歴史又は文化に関する研究を行う、日本国籍を有する者。修士課程・博士課程前期は30歳未満、博士課程後期は35歳未満(令和8年4月1日時点)の者	可 (財団へ報告要)	修士課程・博士課程前期 15名程度  博士後期課程 5名程度	博士前期(修士)課程 月額 3万円 博士後期(博士)課程 月額 5万円 (最短修業年限) (10月及び4月に半年分を給付)	給付	修士課程・博士課程前期 15名程度  博士課程後期 5名程度	<a href="#">伏見記念財団</a>	公益財団法人伏見記念財団	5月1日(金)~ 6月30日(火) (応募書類必着)
大学とりまとめ型	三重県保健師助産師 看護師等修学資金 「看護大学生修学資金」	「三重県外」の出身者で、大学卒業後、三重県内の指定就業機関において看護職員の業務に従事する意思のある看護学科学生 ※同様の就業義務を課す奨学金との併用はご遠慮ください	可	学部生	月額 5万円	貸与 (返還免除有)	記載なし	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	6月1日(月)~ 6月5日(金) (16時厳守)
直接応募型	公益財団法人 柳川育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の医学部医学科に在籍する学部5年生であること ③応募締切時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること *これに類するものを含む(例:医学群、医学類、医薬保健学域 医学類)	可	2026年4月1日の時点で 医学部生 5年生	年間48万円 (8月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	<a href="#">公益財団法人柳川育英奨学金</a>	<a href="#">公益財団法人柳川育英奨学金</a>	5月1日(金)~ 6月30日(火) (応募書類必着)

奨学金種別	奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
直接応募型 (推薦書依頼必要)	公益財団法人 ファスキア奨学財団	①医療又は福祉系の学を専攻する大学生、大学院生 ②愛知県、三重県、岐阜県出身者又は左記県在住者 ③在学学校長によって推薦された者 *生計を一にする同居家族の合計年収が800万円未満もしくは合計所得が600万円未満であること	可	学部生 大学院生	区学・薬学の博士課程 (年額:48万) ・医師・薬剤師養成課程 (年額:36万) ・医療(看護、リハビリテーション、臨床検査等)、福祉分野養成課程 (年額:36万)	給付	30名程度	<a href="#">ファスキア奨学財団</a>	<a href="#">ガクシーのウェブサイト</a> から申請(会員登録が必要)	9月10日(木)までに申請書類一式を学生支援チームへ持参
直接応募型	公益財団法人 重田教育財団	以下の(1)から(5)のすべてに該当する者 (1)日本国籍を有する者 (2)海外の大学又は大学院への入学が決定している者 (3)経済的な理由により留学費用の支弁が困難であること (4)学業優秀且つ品行方正であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※但し、学位取得を目的とする2学年以上の正規留学を対象とし、語学留学・短期留学等は対象外とします	可	学部生 大学院生 社会人 社会人学生	(年額 \$22,000) ※年額を2回に分け、9月・3月の一定日に給付2年間	給付	5名	<a href="#">公益財団法人重田教育財団</a>	公益財団法人重田教育財団	5月1日(金)～6月30日(火) (応募書類必着)
直接応募型	公益財団法人 原・フルタイムシステム科学技術振興財団	以下の全てに該当する者 ①日本国籍を有すること ②工学系の大学生・大学院生 ③新たに学部3年生又は修士1年生又は博士課程1年生になった者 ④2026年4月1日時点で30歳以下であること ⑤経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑥就学状況及び生活状況について適時(2ヵ月に一度)報告できること	可	工学部 3年生 工学系研究科博士前期課程1年生 工学系研究科博士後期課程1年生	年額 48万円 (年2回に分けて支給)	給付	15名程度	<a href="#">原科学技術振興財団ホームページ(リンク)</a>	<a href="#">奨学金受付フォーム(6/10まで)を入力後財団へ書類送付</a>	6月10日 (応募書類消印有効)
大学とりまとめ型	宮崎県奨学会	宮崎県に本籍を有する者、又は本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者で、2026年4月に入学した者。 ※ただし、免除型奨学金以外の貸与について、在学生の応募も受け付ける。在学生で希望する場合は、宮崎奨学会に問い合わせが必要	不可 (ただし給付奨学金は可)	学部 1年生	月額 2万5千円	貸与 (無利子)	5名程度 (うち免除型奨学金2名)	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	6月12日(金) (16時厳守)
直接応募型	公益財団法人伏見記念財団	令和8年4月に日本国内の大学院に在籍し、日本の歴史又は文化に関する研究を行う、日本国籍を有する者。修士課程・博士前期課程は30歳未満、博士後期課程は35歳未満(令和8年4月1日時点)の者	可 (財団へ報告要)	修士課程・博士前期課程・博士後期課程	博士前期(修士)課程 月額 3万円 博士後期(博士)課程 月額 5万円 (最短修業年限) (10月及び4月に半年分を給付)	給付	修士課程・博士課程前期 15名程度 博士課程後期 5名程度	<a href="#">伏見記念財団</a> ※4月10日時点では令和7年度募集要項が掲載されていますので、財団の更新をお待ちください。	公益財団法人伏見記念財団	5月1日(金)～6月30日(火)  郵便受付: 6月30日(火) (消印有効)
直接応募型	(財)交通遺児育英会	保護者等が自動車事故や踏切事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生 ※応募時に25歳以下の者	可	大学院生(在学) 大学院予約(学部最終学年) 学部生	大学院生(在学) 月額 5万、8万、10万円 学部生 月額 4万、5万、6万円 (うち2万円給付)	貸与 (無利子)	20名  300名	<a href="#">交通遺児育英会</a>	(財)交通遺児育英会 提出期限の10日前までに大学に推薦書の作成を依頼すること	10月31日(土)
直接応募型	ODYSSEY Scholarship Program(第二期)	日本国内の高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、大学院に在籍する学生。 *国籍、年齢、専攻分野は問いません。ただし、 <b>日本に留学中の学生は対象外</b>	記載なし	2026年4月1日の時点で学部生・大学院生	年額10万円を一括支給	給付	10名～20名程度	<a href="#">ODYSSEY Scholarship Program</a>	<a href="#">ODYSSEY Scholarship Program</a>	4月1日(水)～6月30日(火)
大学とりまとめ型	2026年度 一般財団法人エス・シー・ビー育英会	①2026年4月1日現在、大学(学部、大学院)に在学していること。 ②原則として化学に関する分野を専攻をしていること。(応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、物理化学、生物学、薬学、農芸化学等) ③学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 ④学長、学部長、学科長または指導教員等の推薦があること ⑤日本国籍を有すること ⑥他の奨学団体からの給付については条件なし	可	2026年4月1日時点で学部生・大学院生	月額 3万円(学部生) 月額 5万円(大学院生)	貸与	若干名	大学 (学生支援チーム)	学生支援チーム	(1次募集)4/24(金)必着 (2次募集)7/27(月)必着 (3次募集)10/23(金)必着 (4次募集)2027.1/22(金)必着 <b>(注)3・4次募集は、就業最終学年申請不可</b>

は新着情報です。

※ 掲 示 期 限 : 2026年6月30日 (それ以前に内容更新があった場合は、その更新(差替え)時まで)